

次なる成長に向けて

新たな飛躍を 目指す山形

各地の取り組み

次なる成長に向けた挑戦は続く。地域での取り組みを紹介する。

ワイムの本社工場(山形市)



配電盤、自動制御装置などを手がけるワイム(山形市)石澤進介社長。受注から設計、板金、塗装、組み立て、出荷まで一貫して行う個別受注生産体制を構築しているのが強みだ。この強みを生かす生産拠点は山形市の本社工場と千歳工場(北海道千歳市)。最近では、



設置中のもみ殻炭化装置(2月、山形県三川町)

農作物生産、販売などを手がける田和楽(山形県鶴岡市、佐藤智信社長)。新たな取り組みとして、同社はもみ殻の発生するもみ殻を炭化する装置を導入し、もみ殻の炭化に



DXを推進する大波建具製作所

「まずはDX(デジタル)を推進する。職人による匠(まが)から進めたい」。大波建具製作所(山形県寒河江市)の大波和洋社長は、業務のデジタル化による生産性向上を強調する。従業員数は約10人。この

ワイム

個別受注生産体制を構築

北海道における最先端半導体工場建設に向けた需要を捉えているという。千歳市に最先端半導体工場の建設を進めるラピダス(東京都千代田区)向けにビジネス機会が広がった。ラピダスが整備する工場とワイムの千歳工場は車で近

田和楽

もみ殻くん炭製造に参入

奥山康光会長は「炭化したもみ殻を高品質なコメづくりに生かしていく」と、これまで未利用だったもみ殻の再利用を狙う。すでにプラントの設置に入っており、今後試運転を経てから、本格稼働につながる。プラントは、山形県三川町内に設置した。奥山

大波建具製作所

生産性向上へ業務デジタル化

「まずはDX(デジタル)を推進する。職人による匠(まが)から進めたい」。大波建具製作所(山形県寒河江市)の大波和洋社長は、業務のデジタル化による生産性向上を強調する。従業員数は約10人。この



次期産業振興ビジョンの答申書を受け取った吉村美栄子山形県知事(左)

山形県産業構造審議会(長谷川吉茂会長)の計画期間が24年度末(長谷川吉茂会長)の計画期間が24年度末(長谷川吉茂会長)の計画期間が24年度末

次期産業振興ビジョン始動 来年度

次の成長に向けて、地域に根ざす企業群の事業活動が活性化している。山形県は2025年度から29年度までの5年間を計画期間とする次期「山形県産業振興ビジョン」を始動する。これを指針に県内企業の成長を支える環境を整備していく。これまでにない連携で、新たなモノづくりなどに挑戦する動きも出ている。それぞれが次の成長を目指している。

を吉村美栄子知事に手渡し、長谷川会長は「三つの柱が重要になる」と施策展開の方向性を語る。次期ビジョンは、未来のあるべき姿からのバックキャストで、新たなビジョンづくりを推進する。その未来像(ありたい姿)は35年に設定した。スローガンは「共創×挑戦で未来を切り拓く」。

共創×挑戦で未来を切り拓く



日本政策金融公庫 山形支店長 神谷 努氏

人手不足など、山形県内の産業を取り巻く環境は依然として厳しい。各地方との連携で県内中小企業の新たな取り組みをサポートする日本政策金融公庫山形支店の神谷支店長に現況などを聞いた。県内の景況は、「中小企業動向調査(24年10-12月期)では、県内の中小企業の景況は前期より少し改善してきている。新たな取り組みは、海外の情勢もあり、先行きの見通しに不安がある。改善の動きは続く方向にある。設備投資の動きはどうか。」「良くなっているように感じている。DX(デジタル変革)を含めた生産性向上に向けた投資に意欲を持っているようだ。中小企業支援施策などを活用した将来を見据えた成長投資にも動きがある。」



車の鉄屑材で製作した「急須・冷酒器」

例としては、トヨタ自動車と菊地保寿堂(山形市、菊地規泰社長)がタッグを組んだ。今年2月に同社は山形県庁で、連携して製作した自動車の鉄屑材を原料とする「急須・冷酒器」をお披露目した。県が両社を結びつけた。山形県庁で、連携して製作した自動車の鉄屑材を原料とする「急須・冷酒器」をお披露目した。県が両社を結びつけた。

山形県産業特集

めっき・表面処理 ダイアモンド電着
JUST ジャスト株式会社
 〒999-3103 山形市金谷字下河原1360
 TEL (023) 673-5125(代) FAX (023) 673-5189
 R&Dセンター/山形市金谷字中河原2394-4
 TEL (023) 666-6662 FAX (023) 666-6663
<http://www.yamagata-just.co.jp> <http://www.udc-plating.com>

最先端科学計測機器商社
株式会社 ナルセ
 代表取締役 佐藤 正 幸
 本社/〒990-0046 山形市大手町8-20 TEL 023-622-5052
 営業所/庄内・仙台・郡山

政策金融の担い手として、**安心と挑戦を支え、共に未来を創る。**

日本公庫は、お客さまの夢の実現をお手伝いします。

次世代型シャワー洗浄機
KTS Kan Tiny Sniper
 ☆従来のシャワー洗浄機でお困りではないですか?
 洗浄後の仕上げブロー工程を見直しませんか?
 プログラミングでノズルを自在に動かせるので洗浄度・乾燥度が抜群に良くなります
 面倒な配管調整は一切不要! 洗浄器具の交換とプログラム切替で多品種対応が可能。段取り替えも容易です
 ノズルストロークは2タイプ
 [KTS222] XYZ各200mm
 [KTS434] X450Y300Z400mm
 2テーブルも可 (オプション対応)
 ワーク2個同時洗浄によりサイクルに余裕が生まれ、品質向上に貢献します!

省エネにも貢献!!
エアー消費量50%カット
 (当社シャワー洗浄機実績比)

KAN MANUFACTORY CO.,LTD.
 株式会社 管製作所
 〒994-0054 山形県天童市荒谷堂ノ前1000番28
 Tel. 023-655-6100 Fax. 023-655-6101
 E-mail: contact@kan-mf.co.jp
 URL: <http://www.kan-mf.co.jp>

KTS動画はコチラ!!

JFC 日本政策金融公庫 山形支店

国民生活事業 0570-006754	農林水産事業 023-625-6135	中小企業事業 023-641-7941
-----------------------	------------------------	------------------------